

教育委員会会議録（12月定例会）

日 時

平成24年12月25日（火）
午後3時00分から午後4時00分まで

場 所

教育プラザ ギャラリーB室

出席委員

委員長	花田 和郎
委員長職務代行者	伊藤 吾子
委 員	森嶋 鎮一郎
委 員	上村 由美
教育長	中山 俊恵

委員以外の出席者

教育部長	佐藤 守
総務課長	窪田 康徳
総務課課長（新図書館施設建設担当）	森山 浩一
学校施設課長	関根 博之
学務課長	大友 正徳
生涯学習課長	齋藤 淳
スポーツ振興課長	住谷 玲
新体育館建設課長	千葉 忠好
指導課長	作間 忍
郷土博物館課長	村田 和雄
記念図書館長	大竹 勉
教育研究所長	大地 斉
視聴覚センター所長	豊田 瑞穂
宮田調理場長	鈴木 伸之
企画員	阿部 英明
総務課副参事(兼)庶務係長	川崎 浩行
総務課主幹	鈴木 由紀恵
総務課主事	宇佐美 亮

議 事

1 報 告

報告第12号 教育委員会11月定例会の会議録について

2 議 案

議案第43号 教育委員会会議録の公開について

3 その他

- (1) 平成24年第4回市議会定例会について
- (2) 日立市行財政改革大綱（第6次計画）（原案）について
- (3) 通学（園）路危険箇所の緊急合同点検に伴う対策状況等について
- (4) 第13回日立さくらロードレースの開催について
- (5) 第59回日立市教育論文の応募状況及び審査結果について
- (6) 日立市教育振興大会Ⅲについて
- (7) その他
- (8) 次回の教育委員会の日程について

会 議 の 概 要

1 開 会

午後3時00分

委 員 長

それでは、定刻となりましたので、只今から12月の教育委員会定例会を開催します。

今月の定例会の傍聴希望者はありません。

2 報 告

報 告 第 1 2 号

教育委員会11月定例会の会議録について

委 員 長

報告第12号について、御意見を伺います。いかがでしょうか。

全 委 員

特にありません。

(本件については原案どおり承認されました。)

3 議 事

議 案 第 4 3 号

教育委員会会議録の公開について

委 員 長

それでは次に議事に移ります。

議案第43号について、総務課長から説明をお願いします。

総 務 課 長

教育委員会会議録の公開について、提案するものです。
会議録公開の目的ですが、2点あります。

1点目は、教育行政の透明性及び公正性を確保し、市民の信頼を得るということです。2点目は、審議過程を明らかにするとともに、活動結果に関する情報を市民に提供するためです。

公開の方法は、教育委員会ホームページへの掲載となります。

公開する会議録は、平成24年11月教育委員会定例会以降の会議録となります。

教育委員会会議録の公開については、以上です。

委 員

発言した委員の個人名は掲載されるのですか。

総 務 課 長

公開する内容等については、別途、委員の皆様にご審議いただきたいと思っております。

委員 工事をを行う学校名などは掲載してもいいと思いますが、いじめがあった学校名などの掲載については、審議する必要があると思います。

委員 会議が、自由に、活発に意見を言い合える場となるように、掲載内容については、慎重にお願いしたいと思います。

(本件については原案どおり可決されました。)

4 そ の 他

(1) 平成24年第4回市議会定例会について

委員長 続きまして、その他に移らせていただきます。
その他(1)について、教育部長から説明をお願いします。

教育部長 平成24年12月6日から12月20日までの会期で行われた平成24年第4回市議会定例会について、教育委員会で対応したものの概要を報告します。

まず、一般質問についてですが、民主クラブの白石議員からは、大きく分けて3点の質問がありました。

1点目の通学路の安全対策については、まず、国・県・市が一堂に会し、学校地域と連携しながら進めている通学路環境の整備の状況についての質問がありました。これに対して、学校の要望にスピーディーに対応できたものもありますが、対応できていないものについては、引き続き連携を強めて、対応していきたい旨を説明しました。また、平成25年度事業として、国に対して予算要望を行っていることも説明しました。

次に、交通安全意識の啓発についての質問に対しては、今回報告のあった危険箇所を加えた安全マップを、新入学児童、学校、地域などに配布することで、安全対策に活用していきたい旨、報告しました。

2点目は、いじめ問題についてです。まず、県との連携についてということで、10月1日に開設された「いじめ解消サポートセンター」の本市における活動状況等について質問がありましたので、状況報告をしました。

次に、学校現場と教育委員会との連携について、学校訪問や学校長会での意見交換で十分であるかとの質問がありました。これに対しては、各種問題についての情報を共有しながら、学校との連携を

深めていく旨説明しました。

また、子ども自らが主体となっていじめに対する取組を行っている先進事例を挙げていただきながら、本市でも取り組んでみてはどうかという質問がありましたが、本市においても、児童会や生徒会の交歓会などで、児童生徒自らが取り組んでいる事例を示しながら、取組が充実するよう努めていくことを説明しました。

3点目は、スポーツ施設の整備・運営についてということで、市民運動公園野球場の整備についての質問がありました。老朽化が進んでいるということと、球場の全体的な整備が本市の活性化にもつながるということから、御提案いただいたことを含め、整備計画の検討に入っていきたいと説明しました。

公明党の薄井議員からは、教育施策について質問がありました。

まず、思春期教育をどのように行っているか、思春期の相談事業の現状などについて質問がありました。これについては、小中学校9年間を通した計画を立て、児童生徒の発達に即して、保健体育などの授業において思春期教育を推進しているということを説明した上で、具体的な話として、助産師さんや医師による授業を行っている旨を説明しました。また、相談事業の現状を報告した上で、保健福祉部などと連携を強め、全庁的に取り組んでいく旨を説明しました。

次に、いじめの問題について質問がありました。いじめの相談件数の状況については、9、10月の学校からの報告は40件あり、そのうち29件は解決しているということなどを説明した上で、いじめはあってはいけないものだが、起こりうるものとして、いつも危機意識を持ち、早期発見、早期解決に努め、学校と教育委員会が連携することが大事だということを説明しました。また、地域との連携が大事だというお話がありましたので、教育委員会の中でも議論いただいたとおり、それぞれの学校から、いじめの対応の方針を、地域、保護者の方に発信していることを説明しました。人権擁護委員に協力いただくことについては、引き続き、出前授業に協力いただくなど、いろいろとアドバイスをいただきたいということを説明しました。

続きまして、私立幼稚園就園奨励費について、質問がありました。私立幼稚園就園奨励費は、保護者負担の格差の是正を図るためのものですが、税制改正により年少扶養控除が廃止されたため、市民税額が上がり、奨励費をもらえなくなってしまう世帯が一部ありまして、それに関する質問でした。本市としましては、本年度当初に国が示した方式に従い給付しているところですが、来年度は、子どもの多い世帯に手厚く給付される調整方式により給付したいという旨を説明しました。

次に、議案質疑についてです。

公明党の舘野議員から、補正予算である日立市学校教育振興プラン改訂事業費について、事業の概要に関する質問がありました。教育振興プランの策定に当たりましては、児童生徒、保護者、教職員の皆様からの声を大事にしながら、プランに反映させていきたいということで、アンケート調査を行う旨を説明しました。また、来年2月に策定委員会を設置する見込みであるということの説明しました。

教育福祉委員会についてですが、教育委員会として提案しました議案は、全て可決されました。また、請願等としまして、私学の保護者負担軽減と教育条件改善のための陳情がありましたが、経済的な支援について、引き続き行っていきたいということの説明した上で、可決されました。

報告は以上です。

委員 思春期教育として行っている、助産師さんや医師による「いのちの教育」はとてもよいことだと思います。

「コドモでんわ」についてですが、実際に妊娠してしまった場合など、本当に困ったときは、そこに電話をしないような気がします。もちろん、土壌をつくっていくという意味で、続けて行ってほしいと思います。ただ、最近あった高校生の墜落産については、相談できる場所がなかったために起こってしまったことなので、そういった本当に困ったときに相談できる助産師さんなどの窓口があったほうがいいのではないかと思います。

いじめに関しては、道徳教育を推進しながらも、本当に困ったときに電話できる窓口をつくっていただいているので、性に関することについても、同じように、整理したほうがよいのではないかと思います。

指導課長 学校としては対応が難しいことですが、カードにより保健室の養護教諭に相談できるというような体制づくりなど、できることからやっっていこうと考えています。

委員 中学生のときは自分のこととして実感がなかったけれども、高校生になって、本当に困った状況になってしまったとき、それは高校が指導することかもしれませんが、もしそういうときに相談できる場所があるのであれば、中学のうちから知らせておいてもいいのではないかと思います。

委員 このような教育を行っている市町村は、あまりないのではないのでしょうか。

指導課長 あまり聞いてはいませんが、去年まで警察署に勤めていた方からも、性に関する問題は今の課題であるということを知っていますので、我々としては、真摯に取り組んでいきたいと考えています。

(2) 日立市行財政改革大綱（第6次計画）（原案）について

委員長 それでは次に、その他（2）について、教育部長から説明をお願いします。

教育部長 日立市行財政改革大綱について、平成25年度から平成28年度までの考え方をまとめた第6次計画の原案ができましたので、説明します。

まず、第5次計画までの推進状況や取組による成果として、職員数や市債残高が減少していることが記載されています。また、日立市を取り巻く社会経済情勢の変化ということで、人口減少、少子・高齢社会の進展や、市財政の硬直化、公共施設の維持更新・適正化、地方分権改革の進展、東日本大震災からの復興と日立市総合計画の推進について、記載されています。

次に、行財政改革の基本的な考え方についてですが、引き続き、間断なき行財政改革の取組を推進していくという趣旨で、「変化に適應できる行財政基盤の確立 ～くらしを明日につなげるために～」という基本理念を掲げています。

続いて推進事項についてですが、教育委員会としましては、学校教育における地域人材の活用、幼児施設（幼稚園・保育園）の在り方検討、家庭教育事業の充実、発達障害児等への特別支援体制の充実、学校への財務会計システムの導入、有料広告事業の推進、公共施設の在り方検討、スポーツ広場等の在り方の検討、図書館の館外サービスの見直し、視聴覚センターの機能向上、学校施設の耐震化推進、出資法人等の経営健全化促進、組織・機構の見直し、学校給食共同調理場の運営体制の見直し、教員研修事業の見直しを、それぞれ取り組んでいきたいと思っております。

今回の行財政改革については、全庁的に取り組んでいくということに基づき、教育委員会としても、各課1項目以上掲げ、取り組んでいく次第です。

説明は以上です。

委員 出資法人等の経営健全化促進ということで、市体育協会の健全化

を行うとのことですが、これはどういったことなのでしょうか。

スポーツ振興課長 体育協会には、指定管理者として、スポーツ施設の管理運営をお願いしているところではありますが、経費削減を含め、健全化できる項目がないかを、体育協会と一緒に検討していくということです。

教 育 部 長 公益事業を行うためであれば、収益事業を行うことも許されていますので、そういったことも含め、体制の見直しをできればと考えています。

委 員 経常収支比率の推移のグラフで、日立市の比較対象として、県内都市平均とありますが、これは県内の全市町村を指すのですか。

教 育 部 長 県内全市町村になります。

(3) 通学（園）路危険箇所の緊急合同点検に伴う対策状況等について

委 員 長 それでは次に、その他（3）について、学務課長から説明をお願いします。

学 務 課 長 通学（園）路危険箇所の緊急合同点検に伴う対策状況等について、説明します。

緊急合同点検等実施要領における対策実施のプロセスについてですが、まずステップ1としまして、学校における点検期間を設け、危険箇所を抽出しました。その後、関係機関や要望校が一堂に会して、対策メニュー案や担当機関の割振りを決定しました。ステップ2としましては、割振りされたそれぞれの機関が対策メニュー案を検討し、随時対策を実施していきます。

次に、対策実施の状況についてですが、今年度は、きめ細かく安全対策を図るため、要望があった箇所全てを対策必要箇所として捉え、対策メニューを検討しました。実施状況の報告としましては、対策必要箇所が252件で、うち対策済み箇所が53件、対策予定箇所が138件です。抜本的な解決策とはならない代替策を講じたものもあります。今後、代替策の効果を検証するためにも、学校側に追跡調査をお願いしているところです。また、残りの61件につきましては、歩行者溜まりの不足や、民地、施設等の敷地であるなど、対策が困難なもので、学校に立哨指導の強化や通学路の変更を依頼するなど、安全の確保に努めることとしました。

説明は以上です。

委 員 員 具体的に、危険箇所にはこういったものがあるのですか。

学 務 課 長 多かったものとしては、道路が狭いということで、歩道設置の要望があります。ただ、ガードレールを設置してしまうと、車のすれ違いができなくなってしまうということもありまして、グリーンベルトやオレンジポールを設置するなどの代替策を講じています。

委 員 員 建物が壊れそうで危ないので、撤去してほしいというような要望はありましたか。

学 務 課 長 今回は、通学路となっている道路上の危険箇所についてのみ、抽出いたしました。それ以外の危険箇所については、別途調査を行っていきます。ただ、建物については、所有者がいるということで、対策が難しいと考えられます。

(4) 第13回日立さくらロードレースの開催について

委 員 員 長 それでは次に、その他(4)について、スポーツ振興課長から説明をお願いします。

スポーツ振興課長 第13回日立さくらロードレースにつきまして、開催日時、内容が決まりましたので、報告します。

開催日時は、日立市さくらまつりと同日の平成25年4月14日(日)となります。

種目内容については、基本的に昨年と変更ありません。

申込みについては、1月8日(火)の正午から受付開始となります。申込方法は、インターネット、電話、大会窓口になります。郵便振替による受付については、事務上の諸問題や、申込者が少数であることから、今回は行わないこととしました。受付締切日は、インターネット及び電話が1月31日(木)で、大会窓口が1月22日(火)となります。

報告は以上です。

委 員 員 昨年より1週遅い開催となりますが、桜が満開の時期となるかが一番心配なところですね。

スポーツ振興課長 今年は桜が咲いていない中での開催となってしまいました。来年も桜の開花時期が遅れるとの予報がありますので、今年の開催よりも1週間遅らせたということがあります。

委員 上位入賞者は札幌マラソン大会に派遣するとありますが、これは今回初の試みですか。

スポーツ振興課長 例年行っているものです。札幌マラソン大会とは、さくらロードレースのハーフマラソンと10kmマラソン上位入賞者各2名を派遣するという提携をしています。

(5) 第59回日立市教育論文の応募状況及び審査結果について

(6) 日立市教育振興大会Ⅲについて

委員長 それでは次に、その他(5)及びその他(6)について、指導課長から説明をお願いします。

指導課長 まず、第59回日立市教育論文の応募状況及び審査結果について、報告します。

今年度の応募総数は17編、応募者総数は62名となりました。昨年度は、応募総数が35編、応募者総数が141名でしたので、昨年の半分程度となっています。

応募締切日につきまして、平成21年度までは1月上旬としていましたが、それでは県への教育論文の応募が少ないということで、平成22年度からは、県の締切日と合わせまして、11月中旬としています。締切日が早まった最初の2年間は、36編、35編と多くの応募がありましたが、今年度は減少してしまいました。

年齢別の応募数を見ると、20代が4編と、若い職員はがんばっていますが、35歳から45歳までの、いわゆる中堅職員については6編となり、昨年の15編と比べ大幅に減少しました。

教科別の応募数を見ると、昨年度7編だった算数・数学が、今年度は0編でした。

教育論文は、職員の研修という意味でも大事なことです。今後、研究会、校長会と連携しながら、応募数が増えるよう働きかけていきたいと思っております。

入賞論文についてですが、最優秀賞は、楡形小学校の正木啓道先生の理科に関する論文で、その他、優秀賞が3編、優良賞が5編となりました。

これらの論文については、日立市教育振興大会Ⅲにおいて、表彰及び発表されます。また、教育論文集を作成しまして、学校等に配布します。

続きまして、日立市教育振興大会Ⅲについて、説明します。

大会は、平成25年2月2日(土)の13時30分から、ゆうゆ

う十王Jホールで行います。

内容としましては、教育論文及び優秀教職員等の表彰を行いますとともに、最優秀論文の発表や、教育研究所の研究報告、海外派遣プログラム研修参加報告を行います。また、特色ある事業の取組としまして、日立市文化少年団（能楽）の発表、平沢中学校吹奏楽部の発表を予定しています。

説明は以上です。

委員 教育論文の応募総数減少の理由として、いじめ対応に追われてということもあるのでしょうか。

指導課長 それも一つの理由としてあるとは思いますが、それはそれとして、自分の取組の成果をまとめるということも大事なことで、ぜひ応募してほしいと思っています。

委員 いじめ対応について一生懸命取り組んでいただいているなら、それをまとめればいい論文になるだろうと思うのですが、生徒指導に関する論文が1編しか応募されていないところを見ると、多忙であったのかなという気がします。

県の教育論文の締切日はいつだったのですか。

指導課長 11月15日になります。

委員 11月の提出は、先生方にとって難しいと思います。本来は2月頃だとまとめやすいのかもしれませんが、県との関係もあるのであれば、応募数が減ってしまうことも仕方のないことなのかもしれません。

論文の出し方について、例えば、2年サイクルでまとめたものを出すなど、各学校長にアドバイスしていくといいのではないかと思います。

(7) その他

委員長 それでは、その他で、ほかにある方はいらっしゃいますか。

(特にありませんでした。)

(8) 次回の教育委員会の日程について

委員長 それでは、次回の教育委員会の日程について、総務課長から願

いします。

総務課長 平成25年1月22日(火)日立市教育プラザで午後3時から開会します。

5 閉 会 午後4時00分

委員長 それでは、以上をもちまして、教育委員会12月定例会を終了します。